



カムくん通信



ホームページ↓

美々津小学校だより

2月号②

令和7年2月25日

文責：校長 小野原

仲良し 協力 思いやり 希望あふれる 美々津小

本年度最後の参観日を行いました！

2月も残りわずかとなります。早いものです。

さて、先週は本年度最後の参観日がありました。たくさんの保護者の方に来ていただきました。ありがとうございました。それぞれの学級で1年間の振り返りや学習発表を行いました。一人一人の成長が見られたのではないかと思います。また、奉仕作業で窓ふきもしていただき、本当にありがとうございました。

これからも心配な点などありましたら、遠慮なく学校へお知らせください。



4月の主な行事予定

8日（火）	新任式
	始業式
9日（水）	給食開始
11日（金）	入学式
14日（月）	1年給食開始
17日（木）	全国学力調査（6年）
25日（金）	参観日 PTA総会

新聞記事から

何かに興味を持ち始めた子どもに対し、身近な大人はどんなふうに関わるのがよいのでしょうか？ 子どもが興味を持った対象に、まずは大人も興味を持つことがスタートです。

自分の「好き」を、身近な人に共感してもらうと、大人も子どももうれしいと感じるもの。子どもの好きなものを大人も一緒に好きになることは、学びを深めるだけでなく、自己肯定感の向上にもつながり、とても大切です。

さらに、興味の方向性を「調べる」「作る」「試す」という、モチベーションにつなげてあげられれば、学びはさらに広がっていきます。図書館でさらに詳しく調べてみたり、粘土で形を作つてみたり・・・。

大人の役割は、子どもの意識の“円”の少し外側に、“点”を打つてあげること。例えば、カブトムシに詳しくなった子どもに「ねえねえ、海外にはこんな変わった形のカブトムシがいるんだよ」と、未知の情報をちょっと加えてあげると、意識が外側に広がります。

これは同じものを一緒に好きになった大人にしかできません。必要なのは子どもと同じかそれ以上の知的好奇心。簡単ではありませんが、大人も新たな世界を開けるかも。

